

6月9日：銀行、証券株の上昇に支えられ、ベトナム株は反発

昨日まで続落していたVN指数は朝方下げたものの、銀行、証券株の上昇を追い風に午後の取引で再び上昇し反発した。

ホーチミン市場のVN指数はおよそ1%上昇し、1,332.90ポイントで取引を終えた。

同指数は直近上昇トレンドを続けたが、ここ2日間で4%ほど値を下げている。

ハノイ市場のHNX指数は3.42%高の316.87ポイントだった。同指数は直近3日間で7%以上下落していた。

出来高は前日比で減少したが、依然として高い水準を保った。売買高は前日比16%の9億7,400万株、売買代金は前日比18%減の29兆5,000億ドン（13億米ドル）となった。

銀行、証券、不動産株への買いが増えており、マーケットの上昇を牽引した。

vietstock.vnのデータによれば、ホーチミン市場への寄与度が大きい上位10銘柄のうち、8銘柄が銀行株だった。ベトコムバンク（VCB）ヴィエティンバンク（CTG）、テクコムバンク（TCB）、軍隊商業銀行（MBB）、アジアコマーシャル銀行（ACB）が含まれ、それぞれ2～5.6%上昇した。

証券株の上昇も目立った。上場する26銘柄のうち、24銘柄が上昇。さらにVNダイレクト証券（VND）、ホアビン証券（HBS）、BIDV証券（BSI）、APEC証券（APS）、ベトナム商工証券（VIG）、ウォールストリート証券（WSS）といった6銘柄がストップ高をつけた。

SSI証券（SSI）は6%高と、証券セクターの中で最も上昇した。

また午後の取引初めにFPT証券、KBベトナム証券、VPバンク証券、ミラエアセット証券など、多くの証券会社はホーチミン市場の取消注文、訂正注文の受注を再開した。同様の決定を下していない他の証券会社も、顧客の要望に応じて対応する。

「証券会社によるこの動きは、投資家の取引を促進させるだろう」（市場関係者）

直近2日間でのマーケットの急落について「これは上昇トレンドが続いた後に見られる一般的な利益確定売りであり、特に大型株が上昇した時に見られるものだ」（ベトドラゴン証券のアナリスト）

外国人投資家は引き続き両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。売り越し金額は6,680億ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。